

報道発表資料の配付日時 12月12日(金) 13時30分

発表項目 (行事名)	平成26年度地域医療合同セミナー合同報告会の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概 要	1 日 時	平成26年12月19日(金) 15:00~18:40	
	2 場 所	札幌医科大学 臨床教育研究棟1階 講堂 (札幌市中央区南1条西16丁目)	
	3 出席者	島本和明 札幌医科大学長 山谷吉宏 北海道副知事 地域医療実習協力市町村関係者及び施設関係者 ほか	
	4 内 容	実習参加学生が、当該セミナーにより修得した知識や、実習で得られた経験などをまとめた成果発表を行います。 ※報告会参加学生 75名程度	
	5 その他	「地域医療実習」開始10年の節目の年を迎えたことから、実習協力施設等に対し、感謝状の贈呈を行います。	
参 考	<p>本学では、地域医療への貢献を目指した質の高い医療人を養成するため、両学部合同で地域医療マインドの形成に取り組む「地域医療合同セミナー」を開講しています。</p> <p>当報告会は、この「地域医療合同セミナー」の学習の一つとして今年の夏に実施した、地域医療実習の報告会です。</p>		

報道(取材) に当たって のお願い	
他のクラブ との関係	同時配付 (場所) 同時レク

担 当 (連絡先)	北海道公立法人札幌医科大学事務局学務課 主査 及川 玲子 TEL 011-688-9465(ダイヤルイン) TEL 011-611-2111(代表) 内線 2222
--------------	--

平成26年度地域医療合同セミナー合同報告会

■ 日 時

平成26年12月19日（金） 15:00～18:40

■ 会 場

札幌医科大学臨床教育研究棟 1階 講堂

■ 式次第

1 開会

2 主催者挨拶

札幌医科大学長 島 本 和 明

3 来賓紹介

4 第1学年地域医療基礎実習報告（13チーム）

予定時刻 15:10～16:45

・・・・・・・・・・・・・・・・休憩・・・・・・・・・・・・・・・・

5 第2学年メディカルカフェ実施報告（1チーム）

予定時刻 16:55～17:07

6 第3学年地域密着型チーム医療実習報告（3チーム）

予定時刻 17:07～17:38

7 第4学年メディカルカフェ実習報告（1チーム）

予定時刻 17:38～17:48

8 総評

9 地域医療実習10周年記念セレモニー（感謝状の贈呈）

10 北海道知事から激励メッセージ

11 閉会

地域医療合同セミナーについて

札幌医科大学事務局学務課

1 概要

本科目は、平成19年度から21年度まで、本学が文部科学省の補助事業（特色ある大学教育支援プログラム事業「取組名称：学部一貫教育による地域医療マインドの形成」）として実施していたものであり、補助終了後は、北海道からの補助と大学運営費を措置し継続しているものである。

北海道が抱えている医療従事者の偏在、医療過疎といった社会的課題を解決し、地域（本道）医療の充実に図っていくため、ひいては、地域医療への貢献を果たすために、本学学生に対して、早期から教育により地域志向性・使命感を持つ人材の育成に努めるとともに、医師に限らない幅広い職種（保健師等）との連携能力向上を図る教育に取り組んでいる。

2 目的及び内容

実体験に基づく学生の地域医療に対する理解（地域医療マインド）と地域医療に欠かせないチーム連携能力を身につけるため、医学部・保健医療学部の学生（1学年～4学年対象）が合同で地域に滞在して医療実習を行い、地域との相互理解を図るとともに、地域医療に従事する使命感を育てる積み上げ式の教育である。

3 科目の概要

（1）地域医療合同セミナー1（1学年対象）

地域医療を展開する上で必要となる基本的な知識と、パートナーシップを形成する基本的態度を習得し、北海道が抱える医療・保健福祉の課題への理解を深める。

また、地域医療基礎実習等を通じて、双方向コミュニケーションを実践的に学ぶ必修科目。

（2）地域医療合同セミナー2（2学年対象）

地域医療を展開する上で必要となる基本的な知識と態度を身につけ、地域住民、患者、多職種とのコミュニケーション能力を高めることを目的に、医学部・保健医療学部混合の小グループを編成し、学生主体の能動的学習（実習）として「メディカル・カフェ」や「健康教育セミナー」を取り入れた選択科目。

（3）地域医療合同セミナー3（3学年対象）

「地域医療合同セミナー1，2」の積み上げ学習。「地域密着型チーム医療実習」に向けて地域医療におけるシステム理解と連携について学ぶとともに、健康教育の理論など健康づくりに関する支援策を考える選択科目。

（4）地域医療合同セミナー4（4学年対象）

「地域医療合同セミナー1，2，3」の集大成。3学年までに積み上げた学習体験を活かし、地域医療における学生の視点から提言を行う選択科目。

（5）各学年セミナーにおける実習一覧

実習内容	実習地	月日	参加学生
1 学年 地域医療基礎実習	留萌地区	H26. 8. 6～8. 8	12名（医10、保2）
		H26. 8. 19～8. 21	10名（医7、保3）
	別海・中標津地区	H26. 8. 6～8. 9	10名（医8、保2）
		H26. 8. 17～8. 20	5名（医4、保1）
	利尻地区	H26. 8. 19～8. 22	11名（医8、保3）
2 学年 メディカル・カフェ	根室地区	H26. 9. 24～9. 26	6名（医3、保3）
3 学年 地域滞在チーム医療実習 メディカル・カフェ	留萌地区	H26. 8. 6～8. 8	5名（医2、保3）
	根釧地区	H26. 8. 5～8. 9	6名（医3、保3）
4 学年 メディカル・カフェ	稚内地区	H26. 9. 27～9. 28	5名（医5）

平成 26 年度地域医療合同セミナー 感謝状の贈呈

1 経緯

「地域密着型チーム医療実習」は、平成 16 年度に採択された文科省補助事業「現代 GP」プログラムで、医療過疎地での勤務に対する学生の関心を高めることを目的に開始。

開始当初の実習地は、「別海町」「中標津町」「釧路市」。

2 今回贈呈の趣旨

上記経緯より、地域医療実習開始から今年度で 10 周年の節目の年を迎える。

このことから、これまでの支援協力に感謝の意を表し、各施設等に感謝状を贈呈する。

3 贈呈先

平成 26 年度 実習協力全施設（41 箇所）

4 贈呈方法等

(1) とき

平成 26 年 12 月 19 日（金）15:00～

「地域医療合同セミナー合同報告会」において贈呈する

(2) 贈呈者

札幌医科大学 学長 島本 和明

(3) 贈呈方法

①報告会参加施設代表者（17 箇所）の登壇

②学長より贈呈

※欠席施設（24 箇所）は、後日郵送する

5 感謝状

宛 名：施設名＋代表者名

サイズ：B4

用 紙：購入（鳳凰枠付き）